

日章小学校1年生の写生会
(乳牛共進会会場で、11月2日)

—とじておくと便利です—

広報

なんこく

11/15 1977 No.253
編集・発行/南国市広報委員会

さわやかな文化の日に

南国市民賞



島田房一さんら五人

この感激を契機に今後

広く一般市民のなかから産業、教育、文化、政治、社会労働などの各分野に貢献された功労者や社会のための事業、善行など、かくれた篤行者を表彰する第十回市民賞の授与式は、文化の日の十一月三日、市役所大会議室で行われ、小笠原市長から表彰状と記念品が一人ひとりに贈られました。



この日表彰されたのは、▽一般部門で、国分川改良改修に尽力されている島田房一さん(85)▽廿枝古市、▽社会福祉部門で、保護司として明るい地域づくりに貢献されている関田裕さん(32)▽上野田、婦人活動の発展向上に活躍されている五百蔵貞さん(74)▽下野田、▽産業部門で、野菜園芸の普及に努力されている山本茂さん(76)▽大埔、▽教育部門で、社会教育や社会体育の振興に寄与されている利岡完さん(38)▽後免町、の五人。

午前十時から開かれた授与式には、受賞者全員が出席。小笠原市長から「今日受賞される五人のみなさんは、それぞれの立場で活躍されている立派な方ばかり、全市民あげて祝福していることと思います。これを機会に、南国市のリーダーとして、一層活躍ください」と、お祝いのあいさつ。

山本尚一選挙委員長から選挙の経過報告があったあと、「一人ひとりの功績が読みあげられ、小笠原市長から表彰状と記念品が贈られました。」

つづいて、米谷を代表して橋本議長が「それぞれの部門で市政に貢献されている立派な方ばかりで、選挙にも難航されたと思います。この機会を通じて市政に一層協力ください。健康でますますのご発展を」と、お祝いを述べ、受賞者を代表して、島田房一さんから「このような盛大な式を開いていただき、ありがとうございます。」

それぞれの部門、立場で尽くしてきましたが、この間、何の実績をあげることができず、さんきに堪えません。これからは過去を強く反省し、この感激を契機として今後「も頑張りたい」と、お礼のあいさつがありました。

このあと、受賞者全員で記念撮影を行い、乾杯をして式を終りました。



あなたの顔を差しあげます。

広報紙にのったあなたの写真を差しあげます。ご希望の方は企画財政課広報広聴係へ、ハガキ、電話(3-2111)でどうぞ。



「わあ、学校が見える。」

三和小児童が庁舎見学

「市役所はどんな仕事をするところですか。」「市役所は、市民みんなの暮らしが豊かになるような住みよい町にする仕事をしています。」

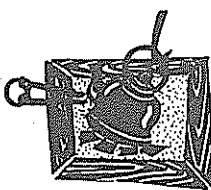
去る十月二十六日、三和小学校の三年生二クラス約五十名が庁舎見学に訪れた。この日は、社会科で習った町のことなどを実際に目で見て勉強しようとするもの。市役所や消防署などを見学して廻った。

子供たちが特に興味を示したの

「市役所はどんな仕事をするところですか。」「市役所は、市民みんなの暮らしが豊かになるような住みよい町にする仕事をしています。」

去る十月二十六日、三和小学校の三年生二クラス約五十名が庁舎見学に訪れた。この日は、社会科で習った町のことなどを実際に目で見て勉強しようとするもの。市役所や消防署などを見学して廻った。

子供たちが特に興味を示したの



農業委員会 委員選挙

十一月十六日で任期が満了する市の農業委員会委員の選挙は、十月二十七日告示、十一月六日に投票が行なわれることになっていましたが、定数三十人に対して三十人の立候補で、無投票選挙が決まりました。

農業委員の任期は三年で、今回が七回目の選挙です。過去三回投票が行なわれ、四回が無投票選挙です。新委員は次のとおりで現職十九人、新人十一人で、いずれも無所属です。

- 浜田 隆広(36) 前浜
- 大野 正清(33) 大埔
- 小笠原正範(62) 陣山
- 浜田 庄平(38) 田村
- 森本 馨(30) 定林寺
- 野村 信義(39) 里改田
- 高橋 学(40) 東崎
- 岩目 喜和(50) 西山
- 西本 輝猪(57) 金地
- 北村 茂樹(59) 領石
- 山本 幸身(48) 大埔
- 秦泉寺啓恵(58) 八幡
- 島内 勉(60) 物部

無投票で当選決まる

現職19人、新人11人

- 中沢 芳寛(56) 稲生
- 二宮 克雄(41) 廿枝
- 窪田 一郎(58) 篠原
- 沢本 一男(31) 下野田
- 溝淵 正(44) 里改田
- 宮本 忠実(58) 奈路
- 吉川 豊重(67) 国分
- 山本 寿春(73) 十市
- 東村 利治(76) 立田
- 山崎 豊彦(65) 東崎
- 橋田 義幸(59) 常通寺島
- 浜田 虎茂(57) 浜改田
- 坂本 清男(70) 六崎
- 中村 勢治(73) 小笠
- 羽谷 哲夫(40) 前浜

中沢 一男(52) 田村
吉川 孝雄(43) 久礼田
(以上氏名は受付順)

市の農業委員の定数は四十人(公選三十人、議会推せん五人)、農協、農業共済推せん五人)で、それぞれの推せん委員も近日中に決まる予定です。

- 農業委員会の所掌事務
- 農地法その他の法令に基く農地の利用関係の調整、自作農の創設維持、農地の交換分合。
- 農地の利用関係についてのあつせん及び争議の防止。
- 農地の交換分合のあつせんその他農地事情の改善。
- 農業及び農村に関する振興計画の樹立及び実施の推進。

委員を二分して農地部会、農業振興部会を設置し、農地部会では、農地法によるいろいろな申請の審議、農地利用関係の紛争調整、農地の移動あつせん、交換分合のあつせんなど、農業振興部会は、農業の振興計画の樹立、推進について建議や答申をしたり、情報活動が主なものです。

11月は
国保税
(3期分)
の納付月です

南国市同和教育研究大会は十月十三日、市民体育館を中心に市内の各会場で開かれ、

まず、高知新聞社の半田久米夫氏の講演があり、「マスコミから見た解放運動」について話されました。この後、深く教育内容を創造するための分科会にわかれ、熱心に討議されました。

同和教育の前進を

市同和教育研究大会

講演「マスコミから見た解放運動」(講師・高知新聞社 半田久米夫氏)

解放への闘いを取材として感じたことは、作られた差別の実態が根強く残っていることである。農村であって田畑がない、濃村であったり、生活基盤はまたまたの感がある。解放学習運動は地域により格差がある。そこに教育の必要性がある。部落外の教育にしても、PTAなどを通してもっと充実さすべきではないだろうか。部落内教育についても同様に不十分な点がありはしないか。部落差別の本質を再認識したうえで、真剣に考えるべき問題である。態度の問題として、言葉が間違ったら大変だからかわらないと考えている者もいるが、これは言葉と態度の問題が逆転している風潮の中で大変残念なことである。部落問題を取材した後、仕事面において、原点を見つめる目を持ったことは大きな財産である。

差別問題」とは何かという基礎的な学習を深め、部落を持った保育所の取り組みに学びながら、同和保育の内容の創造を深めなくてはならないのではないだろうか。健康教育「子供たちの健康をどのように保障しているか」健康診断の実施や事後指導、欠席や遅刻の状況、伝染病予防、健康生活の習慣などの問題点について、各校の取り組み方を報告。障害児教育「障害児の教育を受ける権利をどのように保障しているか」

知能指数が低い原因には、環境が劣っているのか、言語活動が家庭で充分でないのか、言語活動が家庭でも劣っているのかというアメリカの例が話された。また障害児を持つある母親の話として、部落で差別されねばならぬのか、どうすればわが子にとって一番幸せだろうかという話も出された。進路保障「部落の子供たちの学力、進路、就職保障をどのように進めているか」

落ちこぼれの子供たちをどうのうな手だてをしてなくしているか、各校から実践報告がなされた。

教育内容「小学校低学年、中学年、高学年、中学校における同和教育の具体的な取り組みはどうあるべきか」

▽小学校低学年 大湊小学校より、年間計画、集団作り、夏休み子供会の合宿、地域懇談会、地域学習などについて問題提起があった。香長ブロックでは副読本で同教材を使って授業研究しているが、南国市の低学年ブロックで取り組んでどうか、などの意見が出た。

▽小学校中・高学年 絵地図作りの中で、はつきりとした差別問題が出た。家庭から聞きた見方や考え方を聞いてくる児童があったが、それをどう指導するかについて熱心に討議がなされた。

▽小学校高学年 基本的な教えが示された。①いつ、誰が、どういう目的で作ったのか。②江戸時代の習慣がなぜ今日まで、温存、助長、再生産、拡大されてきたのか。③実態としてどうなのか。④自分たちは部落問題とどうかかわっているか。⑤行政はどういう手だてをしているか。どのような解放運動、教育がなされているか。⑥これから自分たちは何をなすべきか。

▽中学校 日常生活がきちんとできることが学力向上にもつながるし、教師がきめ細かく指導助言することが部落問題にもつながる。基礎学力も仲間も大切にする集団づくりの中でやしなわられていくものである。

以上、活発な意見交換がなされ、全体会では、行政部会より①同和対策特別措置法強化延長に関する件②狭山差別裁判の再審請求に関する件、一般より③口腔衛生に関する件(歯を洗う施設を各校に作ってほしい)、という特別提案がありました。これは、総会が開けない、役員会で決議はできない、という理由により当然あずかりとなりました。

世界の音楽をお琴で

一千五百人來場の文化祭

「市民である限り誰でも自由に参加できる」文化祭は、今年で四回目を迎えました。市民体育館を会場に、展示・舞台部門で、十月二十九日から十一月四日まで行われ、延べ一千五百人の市民が会場を訪れました。

今年の催しは、毎年好評のお茶席のほかに、大量出品となり市民

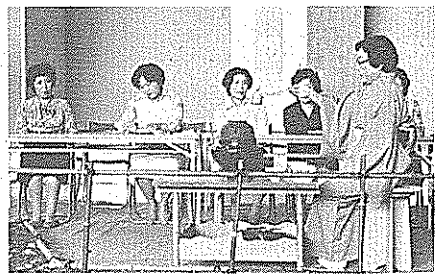
の目を楽しませた絵画や世界の音楽を日本の楽器で追ったお琴、若人たちの社交ダンスが話題を呼びました。ある文化祭参加者が、「文化はそれを自ら行うことはもちろんだが、行わなくても他人の作品や発表を観るだけでも身につけることができる」と、熱心に話しているのが印象的でした。



祝第4回南国市文化祭



文化祭



第19回南国市乳牛共進会

「日頃の飼養、管理を競い合っており、よりよい牛づくり、酪農経営を目指している」と、第十九回南国市乳牛共進会が、十一月一日、物部で開かれました。

主催は南国市と市酪農振興協議会(松下仁会長)で、市内の酪農家から日頃手塩にかけて育てている三十一頭が参加。経産牛、未経産牛、育成牛の三部門に分かれ、県中央家畜保健所の安岡愛宏所長らによって、姿形や乳房の形状などについて審査が行われました。

また、この日は近くの日章小学校の一年生七十人あまりがおとすれ、写真会が開かれたなど、なかなか共進会となりました。

審査結果は次のとおりです。

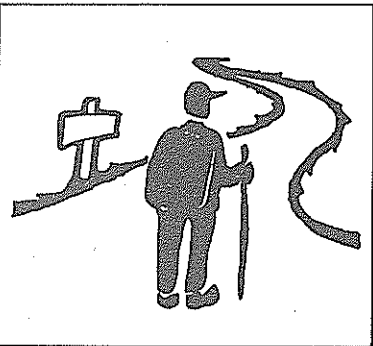
「一日署長」で防犯をPR

「お出かけはひと声かけて、カギかけて」——十月二十七日から十一月一日までの一週間、全国防犯運動が展開されました。

南国警察署では、運動の初日の二十七日、小笠原市長を「一日署長」に迎え、思い思いのお面をつけた市連合婦人会など関係団体の代表ら約六十人と一っしょに後免町の商店街を歩いてパレード。防犯チラシや風船を配るなど、「防犯」のPRを行いました。



- ▽経産牛 ①ミキスター号 山崎清光(大垣) ②ヤマモト号 山本幸喜(物部) ③マウンテンビュリーテイタレント、山本茂雄(岩村) シマノウチ号、島内正行(物部)
- ▽未経産牛 ①ゲーティロメオダンリーホンド号 浜口承一(岡豊町) ②タニムラ号、谷村連水(田村) ③ビビールスタークロス号、高島田道雄(物部) ミヤザキ号、宮崎四郎(長岡)
- ▽育成牛 ①シマノウチ号、島内勇吉(物部) ②マウンティントップハット号、山本茂雄(山石村) ③ホワイトリバーラッグアップルアイパンホー、浜田承一(岡豊町)、タニムラ号、谷村連水(田村)



ハンターのみなさんへ!

11月15日に狩猟解禁になりました。とかく事故や違反が繰り返される時期です。十分注意してのしい狩猟でありますように。

▷ 銃猟をして良い場所であることをたしかめてから猟区へ入りましょう。

▷ 猟場以外では「たま」をこめないように。

▷ 猟場では獲物が何であるかを良くたしかめて、そのうえ周囲の状況も安全であることを知ってから猟をしましょう。

【南国警察署】

特別弔慰金国庫債券の買上げ

第一回特別弔慰金国庫債券の買上げが、次のように行われます。この債券は、戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法により交付されたもので、昨年引き続き実施されることになりました。

▽買上げ額を国庫債券

第二回特別弔慰金の受給権は、昭和五十三年三月三十一日で時効となります。受給対象者でまだ請求をしていない人は、早急に請求してください。

▽特別弔慰金の請求ができる人

（1）昭和五十一年七月七日以降の戦没者、軍属、準軍属の遺族であること。

（2）昭和五十一年四月一日現在において公務扶助料、遺族年金などの受給権者がいない人。

（1）氏を改めない法律婚または遺族と婚姻した配偶者（2）子（3）父母（4）孫（5）祖父母（6）兄弟姉妹（7）その他、要件によっては伯叔父、甥、入夫婚による妻の父母など。

▽請求手続など、くわしいことは福祉事務所社会係までおたずねください。

同和地区内に住んでいる農林業者に対し、農林業の経営の改善と所得の増大を図るため、経営、施設の設置、また機械や資材の購入などに要する資金を貸付します。

▽借入資格者：同和地区内に住んでいる農林業者。

▽資金の用途：農林業の経営に必要な施設、機械、その他資材などの購入。

▽貸付限度額：一世帯当り十万円以内。

△申込用紙は、市産業経済課もしくは福祉係にあります。なお、くわしいことは産業経済課までおたずねください。

【産業経済課】

第二回特別弔慰金受給対象者

53年3月31日までに請求を

▽受給順位

第二回特別弔慰金の受給権は、昭和五十三年三月三十一日で時効となります。受給対象者でまだ請求をしていない人は、早急に請求してください。

▽特別弔慰金の請求ができる人

（1）昭和五十一年七月七日以降の戦没者、軍属、準軍属の遺族であること。

（2）昭和五十一年四月一日現在において公務扶助料、遺族年金などの受給権者がいない人。

△買上げの対象となる賦札価格

買上げ日の後に償還金支払期日

△買上げの期間

昭和五十三年三月三十一日

△買上げの場所

福祉事務所社会係

△買上げの金額

国庫債券

△買上げの手続き

福祉事務所社会係

年金

免除期間の保険料は追納を

国民年金には、所得が少なくして掛金をしたくてもできない人や、生活保護や障害年金などを受けている人などは、掛金の免除を受けることができる制度があります。免除された保険料は後払い（追納）ができます。

免除を受けた期間は、老齢年金を受けるとき、納めている人の1/3と少ない額になります。このため免除期間が多ければ、それだけ納めている人との間の年金額に差が

できます。例えば、今年六十歳になる人（大正六年四月二日から大正七年四月一日生れ）の年金額を比較してみると

▽十六年全期間保険料納付の場合 は、三十三万二千円が支給

▽十八年全期間保険料免除の場合 は、十二万六千円が支給

▽八年間納付・八年間免除の場合 は、二十一万六千三百円が支給

となり、今からでも遅くはありません。

免除を受けた期間の掛金については、十年前までさかのぼって、その当時の安い保険料で後払いができる追納制度があります。この方法で保険料を納めますと、老齢年金は毎月納めた人と同じように計算されます。

老後に有利な年金を受けるため、免除された保険料はぜひ納めるようにお勧めします。追納する時は市民課年金係までおこしください。手続きは簡単です。

【市民課年金係】

最近、パートで働く主婦が多くなっています。マイホームやレジャー資金などのためだけでなく、社会とのふれあいを持つためという人も、その目的はさまざまです。

収入があると税金の関係ができてきますが、パートで働く場合も年収が一定額を超えると、夫の所得から配偶者控除（二十万九千円、年齢が七十歳以上で障害者でない人は三十五万円）が

パート収入と所得税	パート収入に課税	所得から配偶者控除	所得から配偶者控除
70万円以下	かからない	受ける	かからない
70万円超	かからない	受けない	かからない
79万円超	かかる	受けない	かかる

受けれなくなったり、主婦自身に税金がかかったりします。パートの年収と税金の関係は次のとおりです。

【南国税務署】

市展の歩み

<3>

最後に総合的な面から書いてみます。

《時期》全体を通じて十一月末から十二月初めにかけて定着しています。

《会場》発足当時から五回まで後免野田小学校、第六回（四十一）年、大森小学校、第七回より市民体育館。

市民体育館が使用できなかったのは一歩前進ではあるが、それも今では狭い、体育館はやはり体育館で、これにおんぶして文化行事をやる様ではいけない

い。各市にできている市民会館、文化会館くらいはつくり、市民の各種の催し、いこいの場、また展覧会も開ける施設として広く利用できるようなものかと思っております。

《設備》少ない予算で作った創立も（途中大型のものを増作しましたが）、古くなり、一定の色に塗装するか、更に増作しなければいけないと思っております。

《応募者の推移》応募者の数は第一回が一般の部で百六十五人、第三回が百二十四人で最低、その

後徐々に増加し十五回の四百二十一人を最高に増加の傾向。層も深く、特に若い人たちの進出がみられて頼もしい。

なお、生徒の部では第一回が千七百五十人、第十四回が八千四百六十五人で入選が約三百人と、二十八人に一人の厳選はかわいそうです。公選の狭さに原因があります。

《賞について》第一回は無審査、第二回は審査で、一応のレベルに達したものを入選としています。第四回から、賞がなければ本人も観覧も目安もなく張りがないというところから、特選、褒状を与え、十回から特選五回のものを無審査とすることから無審査の人が出、第十五回から褒状三

回を特選一回とみなして無審査とする規定ができました。このこと、賞を常連が独占する弊害をなくすことが理由の一つでした。

なお、一般の部には賞状のほか

《予算について》現在百万円、一昨年に比べていくらか低く押えられていますが、市財源の乏しい中から組んでもらった予算で、市展がようやく市政のなかに、また市民のなかに定着してきたことを表わしています。

受賞者や審査員、また設立当時の当局の人々、市民の方々の氏名は紙面の都合で割愛させていただきます。

市展の発展と立派な文化会館の建設、市民の文化の向上を祈ります。

山崎 次

【市文化推進協議会】

【市文化推進協議会】

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
21(月)	不燃物の収集(野田)		岩、日章3歳児検診・1:30~2:00 日章保健婦室
22(火)	長岡東部乳児検診(60日~1年6ヶ月)1:30~2:00 東部公民館 不燃物と収集(笠ノ川、八幡、小運、定林寺、滝本、 蒲原)	28(月)	岩・日章乳児相談・9:00~12:00 日章保健婦室 不燃物の収集(国府、岩村)
23(水)	不燃物の収集(中島町、沖、山島、吉田、常通寺島、 江村、小笠) 休日在宅医・北村病院(後免)4-2101(前4619)	29(火)	長岡西部乳児検診(60日~1年6ヶ月)1:30~2:00 中央福祉館 不燃物の収集(十市北部)
24(木)	百・ジ・破・(3回目個人通知者のみ)8:30~5:00 市内かかりつけ医療機関 不燃物の収集(植田、久礼田) 資源ゴミ(金属類)の収集 物部、稲生、大森	30(水)	
25(金)	百・ジ・破(3回目個人通知者のみ)8:30~5:00 市内かかりつけ医療機関 三和3歳児検診・1:30~2:00 三和地区公民館 不燃物の収集(植野、領石)	1(木)	不燃物の収集(前浜、下島、久枝) 資源ゴミ(金属類)の収集 野田、後免、長岡
26(土)	法律相談・10:00~12:00 社会福祉センター 3-444 不燃物の収集(瓶岩、上倉)	2(金)	不燃物の収集(立田)
27(日)	市展・市民体育館(12月4日まで) 休日在宅医・西川医院(物部)4-2751(前3465)	3(土)	不燃物の収集(田村)
		4(日)	休日在宅医・山本医院(後免)4-2545(前4892)
		5(月)	不燃物の収集(十市南部)
		6(火)	不燃物の収集(里改田、片山)
		7(水)	不燃物の収集(浜改田)
		8(木)	不燃物の収集(稲吉、西郷、新川、鈴江) 資源ゴミ(金属類)の収集 国府、岩村、岡豊、 久礼田、上倉、瓶岩
		9(金)	不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、西野々、 住吉野、伊達野、南海学園)
		10(土)	不燃物の収集(篠原、明見)

大篠女学院(下野田)バザー・11月19日(土)と20日(日)、10時~4時。多数おいでください。

10月の交通事故

	件数	死者	傷者
10月の事故	24件	1人	35人
昨年の10月	20件	0人	24人
ことしの累計	216件	3人	286人

交通事故は110番へ

火災と救急

	火災件数	被害額	救急件数
10月の件数	2件	0万円	70件
昨年の10月	1件	240万円	66件
ことしの累計	26件	1,299万円	810件

火災と救急は119番へ